

2025年12月4日

各 位

株 式 会 社 ミ ラ イ ロ  
代 表 取 締 役 社 長 垣 内 俊 哉  
(コード番号:335A 東証グロース市場)

---

美容業界初の特化型ダイバーシティ研修、「ユニバーサルマナー検定（美容サロン）」を  
学校法人口イタル学園と共同開発、2026年4月提供開始へ

---



当社は「バリアバリュー」を企業理念とし、障害のある当事者の視点から、社会における「障害＝バリア」を、「価値＝バリュー」に転換するインフラやソリューションの提供を行っております。当社と学校法人口イタル学園(所在地:大阪市北区、理事長:齊藤真治、以下「ロイタル学園」)は、美容業界に特化した「ユニバーサルマナー検定(美容サロン)」(以下「本検定」)を共同開発します。

ユニバーサルマナー検定は、当社が主催するユニバーサルマナーの実践に必要な「マインド」と「アクション」を体系的に学び、身につけるための検定です。同検定3級は、高齢者や障害者への基本的な向き合い方やお声がけ方法を学びます。また、同検定2級は、車いすの操作方法や視覚障害者の誘導方法など、実践的なサポート方法と、より詳しい知識を学び、多様な方々への適切なサポートが出来る人を目指すカリキュラムです。カリキュラムは障害のある当事者が監修し、企業、自治体、教育機関など、多くの団体で新人社員研修やダイバーシティ推進研修などで採用され、2025年6月時点で認定者数が30万人を突破しました。

本検定では、障害のある方や高齢者など、多様な顧客に向き合うための「ユニバーサルマナー」を体系的に習得できるほか、美容サロンの接客現場で想定されるさまざまなシーンをもとに、具体的な対応方法やコミュニケーションのあり方を段階的に学べる、独自の実践型カリキュラムの構築を目指します。



## 1.背景および目的

ロイタル学園(大阪ベルエベル美容専門学校・神戸ベルエベル美容専門学校・熊本ベルエベル美容専門学校)は、「ロイタル学園に関わる全ての人へ教育を通じて感動を提供し、社会に貢献する」という学園理念のもと、美容・ブライダル業界で活躍できる人材を育成しています。

2019年からユニバーサルマナー検定を導入し、全教職員と全生徒が3級2級に取り組む体制を構築しました。その後、2025年8月時点でユニバーサルマナー検定2級の認定者数は累計で4,000人を突破し、ユニバーサルマナー検定の団体受検記録として過去最多認定記録となっています。

その結果、生徒の約9割が「多様な人に自信を持って接することができる」と回答するなど、確かな意識変化が見られるようになりました。社会の多様化が進む中、「技術力」と同時に「人を思いやり理解する力」が生徒の中で着実に育まれていることがわかります。

また、美容業界では障害のある方や高齢者など多様な顧客が増加しており、「どのようにサポートすればよいか分からぬ」と悩む現場の声も多く聞かれます。本検定の共同開発は、ユニバーサルマナーに取り組んできたロイヤル学園と当社が、こうした社会課題を解消し、すべてのお客さまが安心して美容を楽しめる環境づくりと、心から寄り添える美容従事者の育成を目指すものです。

さらに、美容サロン市場は全国的にも裾野が広く、厚生労働省の「令和6(2024)年度衛生行政報告例の概況に基づくデータ」(※1)によると、

- ・美容所数 : 277,752施設(従事美容師数:588,291人)
  - ・理容所数 : 107,995施設(従事理容師数:194,531人)
- が登録されています。

また、株式会社リクルートが運営するホットペッパービューティーアカデミーによれば、ネイルサロンやアイビューティー(まつ毛)サロン、エステなどを含めれば、その市場規模は2025年業界全体で2兆6,820億円と推計されており(※2)、多様な顧客に寄り添うユニバーサルマナーの浸透は、業界全体において社会性だけではなく、経済性を伴う重要なテーマとなっています。

※1)令和6(2024)年度衛生行政報告例の概況に基づくデータ

[https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/eisei\\_houkoku/24/](https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/eisei_houkoku/24/)

登録理美容所数:

p.5「3. 生活衛生関係」を参照

[https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/eisei\\_houkoku/24/dl/kekka3.pdf](https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/eisei_houkoku/24/dl/kekka3.pdf)

登録従業理美容師数:

p.15「統計表 生活衛生関係施設(者)数」を参照

[https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/eisei\\_houkoku/24/dl/toukei.pdf](https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/eisei_houkoku/24/dl/toukei.pdf)

※2)株式会社リクルート ホットペッパービューティーアカデミーから引用

[https://hba.beauty.hotpepper.jp/search\\_sp/](https://hba.beauty.hotpepper.jp/search_sp/)

## 2.本検定の概要

### ①内容

当社が主催する「ユニバーサルマナー検定」は、多様な方々と向き合う上で必要な「マインド」と「アクション」を体系的に学び、身につけるための教育プログラムです。

“自分とは違う誰かの視点”に立ち、相手に寄り添うためのコミュニケーションやサポート方法を学ぶことができる、障害のある当事者が監修したカリキュラムとなっています。

今回共同で開発する本検定は、美容室・理容室・ネイルサロン・エステサロンなど、サロン現場での接客業務に即した内容です。施術時の声かけや移動のサポートなど、日々のサービスシーンを題材に学ぶことで、ユニバーサルマナーをより身近に感じ、すぐに実践できる実用的なプログラムを公開予定です。

また、本検定のカリキュラムには、障害のある当事者の課題やニーズも反映します。サロン利用時に感じる困りごとや「こうしてもらえると助かる」といったリアルな声を取り入れることで、より実践的で温かみのある教育内容に仕上げます。

②リリース時期

2026年4月を予定

③受講対象者

美容専門学校の生徒、美容室・理容室・ネイルサロン・エステサロン等、各種美容サロンの従業者

3.今後の展開

2026年4月より、ロイヤル学園が運営する専門学校の生徒を対象に受講を開始。将来的には、美容室・理容室・ネイルサロン・エステサロンなど業界全体の従事者への拡大を予定しており、美容業界全体でのユニバーサルマナーの定着を目指します。

4.当社とロイヤル学園との連携実績

- ・2019年から生徒・教職員を対象にユニバーサルマナー検定を実施
- ・2023年から教職員を対象にLGBTQ+対応マナー研修を実施
- ・2024年から生徒を対象にインクルーシブデザインの授業を実施し、製品パッケージの企画開発を実施（美容に関する障害者の実態調査も併せて実施）
- ・2025年から開発した製品をデジタル障害者手帳「ミライロID」オンラインストアで販売

■株式会社ミライロ 会社概要

所在地:大阪市淀川区西中島三丁目8番5号

代表者:代表取締役社長 城内俊哉

設立:2010年6月2日

事業内容:①障害者に向けたデジタルプラットフォーム「ミライロID」の運営

②法人や自治体に向けたユニバーサルデザインのソリューション提供

URL:<https://www.mirairo.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

事業者様のお問い合わせ

<https://mirairo-id.jp/business/contact>

その他のお問い合わせ

[press@mirairo.co.jp](mailto:press@mirairo.co.jp)

【IRメールマガジン】

当社では、適時開示やPR情報など最新のIR情報をメールにて配信しております。

配信をご希望の方は、下記のURLより登録をお願いします。

<https://www.mirairo.co.jp/ir/mailmagazine>



以上